



9月17日

中秋の名月のこの日、善兵衛ランドで「月の観察会」を行いました。
望遠鏡で月と土星が並ぶ様子を観察したり、月を壁に投影して記念撮影をしたり、多くの方が美しい月を楽しみました。



9月26日

保健・福祉合同庁舎3階大会議室で「アシックスウォーキングセミナー」を開催しました。歩行に関する知識を学んだ後、実際に姿勢や歩き方をチェックしました。
参加者は、段々と姿勢よくリズムカルな歩行に変わるとともに、表情も生き生きとされていました。

9月23日

9月23日は「手話言語の国際デー」です。この日に合わせ、21日～23日まで水間寺三重の塔をライトアップしました。
ライトアップのブルーの色は、世界ろう連盟のロゴの色であり、「世界平和」を表しています。
酒井市長は、手話であいさつした後、参加者の皆さんと手話を交えた歌を楽しみました。



自然遊学館で「^{むしじんぎ}蟲神器無料体験会」を開催しました。これは、虫の強さを競うカードゲームで、公認サポーターにルールを教えもらいながら、子どもから大人まで対戦を楽しんでいました。
また、昆虫の標本づくりや館内ツアーなども行われ、虫について知識を深める1日になりました。

9月28日



9月26日

(公社)全日本不動産協会大阪府本部大阪南支部および大阪府宅地建物取引業協会泉州支部と「企業立地促進のための土地等情報の収集及び提供に関する協定」を締結しました。
この協定は、立地を希望される企業に候補となる土地の情報を提供し、企業立地を促進するものです。



市民カメラマン(森実定一さん)撮影



10月12日・13日

貝塚だんじり祭が開催され、市内3地区でパレード・式典などが行われました。中でも、曲がり角を勢いよくまがる「やりまわし」の迫力とスピードに、大勢の観客から歓声が上がっていました。



市民カメラマン(写心家 柳佳孝さん)撮影

10月5日



市立ドローン・クリケットフィールドで貝塚カップ2024が開催されました。
ロイヤル大阪タイガース対大阪ライオンズの対戦で、ロイヤル大阪タイガースが見事優勝に輝きました。
おめでとうございます。

みななが集い交流する 南海貝塚駅周辺の再生に向けて
皆さんは昔の貝塚駅周辺の賑わいを覚えていますか。今では通勤や通学の通過点となっており、市民アンケートでも特に若い世代から「貝塚の駅前が寂しい」、「面白くない」といった声が聞かれます。
そのような状況を打開するため、令和4年度に都市計画マスタープランを改定し、「居心地がよく市民が憩える空間の整備推進」を方針に掲げました。
今年度は市民説明会や意見交換会を開催し、南海貝塚駅周辺の再生に向けて、どのような交流空間がどこにあるべきか、屋外なのか、屋内施設なのかなどを具体的に検討しています。子育て世代を含め多世代が訪れ、ゆったりと過ごし、子どもの歓声が聞こえてくるような居心地のよい空間を創出するべく、市民の皆様とともに具体化を図ってまいりたいと考えています。
今後意見交換会を開催しますので、この機会に積極的な参加をよろしくお願いいたします。

公共交通は、空気のように負担なく提供されるものではなく、交通事業者・市民・行政が一体となって支える必要があります。
交通手段は、文字通り目的の地があつての手段ですので、公共交通を利用することで割引の特典を受けることができる協力施設を増やすなど、誰もが利用しやすくなるような仕掛けづくりを今後も進めてまいります。また、市内の事業所の皆様には、従業員の通勤での利用を促すことに加え、車両への広告掲載など、「みんなで支える公共交通」にご協力をお願いします。



協力施設で受けられる公共交通利用者特典



市長コラム
あつて当たり前ではない公共交通を
いかにみんなが支えるか？

